

金の道  
うたい、奏で、  
たたき、遊ぶ

# 唄と太鼓の 「二人行脚」

同時に、この取り組みの歩みが  
金山の過酷な労働に倒れた多くの魂を、  
少しでも慰めるものとなりますように願います。

今回の催しを初回として、  
来年からは、金山の歴史や背景に詳しい方の参加も得て、  
小木、羽茂、真野、佐和田、相川と、  
一年ごとに「金の道」を辿り、  
佐渡金山世界遺産への道の小さな旗振りを  
させていただければと願っております。

2023年

4/29 (土)祝

## 佐渡市 小木

会場 ゲストハウス華屋  
新潟県佐渡市小木町 845

時間 〈開場〉16:30 〈開演〉17:00

料金 2,500 円 (税込)

賛助出演

磯野正博  
(マンドリン、唄)



チケット予約・問い合わせ

「二人行脚」

Tel. 080-5087-1481



藤本容子

藤本吉利

# 唄と太鼓の 「二人行脚」

生涯現役 70路に咲く黄金花

福を呼び込む 満開の愛と笑いを 一緒に



藤本 吉利

Yoshikazu Fujimoto

1972年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座、1981年「鼓童」創設メンバー。  
これまで数々の舞台に立ち、「大太鼓」や「屋台囃子」といった舞台のクライマックス  
を飾った鼓童の最年長。1998年に「岩崎鬼剣舞」より習得の証である「印可之証」  
を受け、「岩崎佐渡鬼剣舞」の庭元を務める。  
近年はゲスト出演や研修生の指導、ワークショップ講師、藤本容子との唄と太鼓の  
「二人行脚」など、幅広い活動を行っている。「鼓童」の名前の由来同様、永遠に  
太鼓の「童」でありたいと願う太鼓大好き人間。  
2012年、鼓童名誉団員に選定。2012年度文化庁文化交流使として中国を訪問。  
2018年に太鼓歴50周年を迎え、記念著書「藤本吉利 たいこわらべ五十年」を  
出版した。

藤本 容子

Yoko Fujimoto

1976年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座、1981年「鼓童」創設メンバー。  
3年間舞台を務めた後、機関誌編集と研修生指導に携わる。  
1989年より舞台活動を再開。鼓童の舞台ほか小編成、ソロ活動、藤本吉利との  
「二人行脚」の活動に参加。  
1998年唄のワークショップ「ヴォイス・サークル」を立ち上げる。  
2012年、鼓童名誉団員に選定。  
2008年に初のソロアルバム「morisa komorisa」、2014年に第2弾「やまずめぐるも」、  
そして2020年にはアルバム「～佐渡もの語り～ゆめのうつつ」を発表。



会場案内

佐渡市 小木

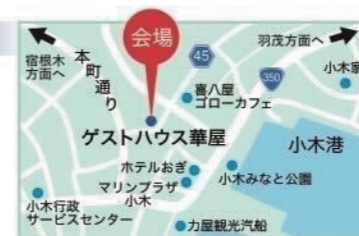
## ゲストハウス華屋

4/29(土・祝) 唄と太鼓の「二人行脚」  
〈開場〉16:30 〈開演〉17:00

5/2(火) 「JAZZ & エトセトラ」  
〈開場〉14:00 〈開演〉14:30

住所

新潟県佐渡市  
小木町 845  
ゲストハウス華屋



※ 駐車場はありませんので、会場へは徒歩でおいでください。

佐渡市 相川

## 相川春日神社能舞台

雨天の場合 あいかわ総合開発センター  
住所：相川栄町 1 Tel.0259-74-2332  
※当日朝9時決定。問合せ先 Tel.090-4599-2888

5/3(水・祝) 「JAZZ & エトセトラ」  
〈開場〉16:30 〈開演〉17:00

住所

新潟県佐渡市  
相川下戸村 412  
相川春日神社能舞台



※ 駐車場は付近にあります。台数は限られております。  
※ まだ寒さも残る時期ですので、念のため上着をご用意ください。

チケット予約、問い合わせは  
こちらから

「二人行脚」 Tel. 080-5087-1481